

## 武蔵村山市まちづくり基本方針 第6回策定委員会意見対応表

令和4年9月30日に実施した策定委員会意見の概要とその対応方針は以下の通りです。

No	項目	意見	対応
1	現況と課題	・P19 (2) 少子高齢化の進行に、医療、福祉について言及しているが、都市計画の視点としては、空き家や農業従事者の減少について内容を追加したほうが良いのではないか。	・P19 (2) 少子高齢化の進行に、空き家の増加と農業従事者の不足について追記した。
2		・自動運転、シェアサイクル、シェアカーなど新しい交通モードが増えているため、P21 (4) ICTの進歩など技術革新の進展に、追加したほうが良いのではないか。	・P21 (4) を デジタル技術の進展 に変更し、その中に小型モビリティを追記した。
3	地域別構想	・地域別構想の市民アンケート調査への回答者数を記載したほうが良い。	・P77、P89、P103 に各地域の回答総数を追加した。
4		・P75 地域別構想の構成で、重点テーマが地域別構想の中でどのような役割なのかが分かりにくいため、追記したほうが良いのではないか。	・P75 地域別構想の構成の図を修正し、重点テーマを追記した。
5	将来像の実現に向けて	・P116 まちづくりの担い手について、若者に絞った記載を追加してはどうか。	・令和4年7月13日に第一小学校でまちづくり学習を実施したこともあり、P116 協働まちづくりの市の役割の部分に、「まちづくり学習」を追加した。